

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 丹峰
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 佐藤 信介 (TEL) 03-5816-3551
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	35,523	△14.7	392	△55.0	415	△51.6	210	△60.3
2020年3月期第2四半期	41,661	△6.9	873	△35.5	858	△45.5	529	△48.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 209百万円(△49.4%) 2020年3月期第2四半期 414百万円(△52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 26.82	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	67.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第2四半期	百万円 43,618	百万円 20,335	% 44.8
2020年3月期	51,974	19,982	37.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 19,535百万円 2020年3月期 19,410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 50.00
2021年3月期	—	20.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	80,000	△14.3	1,600	△34.7	1,500	△39.9	1,100	△34.9	140.18	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料8ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,879,005株	2020年3月期	7,879,005株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	32,064株	2020年3月期	32,064株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,846,941株	2020年3月期2Q	7,846,979株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	8
受注の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国及び海外経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で緊急事態宣言が出されるなど経済活動が抑制され、景気は極めて厳しい状況になりました。国内では、景気回復の兆しはあるものの、緊急事態宣言が解除された後においても、新型コロナウイルスの新規感染者数は一進一退を繰り返すなど、将来の見通しについては依然として不透明な状況が続いております。海外でも、中国は比較的早期に経済活動を再開しましたが、欧米では都市封鎖や移動制限が再び行われるなど、正常な経済活動が出来ない状況が継続しており、景気の回復が見通せない状況にあります。

当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、当社の主要ユーザーである自動車業界で、安全性試験、環境試験関連に引き続き設備投資のニーズがありますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、販売台数が急速に落ち込むほか、工場の一時操業休止もあり、新たな設備投資には慎重な姿勢が見られるなど厳しい状況となりました。また、電機業界も同様に、好調だった業績に陰りが見られるようになりました。

このような状況のもと、当社グループでは、従業員並びに関係者の皆さまの安全確保のため、テレワークやリモート営業といった新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じつつ、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、重点市場である自動車業界や電機業界の関連市場を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。また、営業活動の制限に応じた経費の削減を進め、徹底したコストマネジメントにより、利益の確保に努めました。

その結果、個別では、売上高は28,724百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。粗利益率が前年同四半期比で0.4%強改善したことに加え、前期に行った本社の移転による賃借料の削減の他、営業活動の制限に伴い出張旅費や展示会費用等が大幅に減少したことなどで、営業利益は310百万円（前年同四半期比331百万円減）となりました。また、子会社からの配当金や貸倒引当金の戻し入れ等もあり、経常利益は436百万円（前年同四半期比317百万円減）となりました。

国内の子会社では、校正サービスを請負うユウアイ電子株式会社などが概ね安定した業績を確保いたしました。海外の子会社では、中国の販売子会社である電計貿易（上海）有限公司で大口のスポット案件があり前年同四半期比で増収・増益となりました。中国で受託試験場を運営する電計科技研発（上海）股份有限公司では現地での移動制限の影響で受託試験業務が出来ない時期があり、大幅な減収・減益となりました。その他の販売子会社では、韓国や台湾など比較的堅調な拠点もありましたが、多くの拠点で、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、減収・減益を余儀なくされました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35,523百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。営業利益は392百万円（前年同四半期比480百万円減）、経常利益は415百万円（前年同四半期比442百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は210百万円（前年同四半期比319百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8,356百万円減少し、43,618百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8,787百万円減少し、36,495百万円となりました。現金及び預金が1,790百万円増加いたしましたが、受取手形及び売掛金が9,705百万円、電子記録債権が1,145百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて431百万円増加し、7,122百万円となりました。土地が135百万円、投資有価証券が195百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9,144百万円減少し、19,714百万円となりました。支払手形及び買掛金が6,095百万円、短期借入金が2,651百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて436百万円増加し、3,568百万円となりました。長期借入金が427百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて352百万円増加し、20,335百万円となりました。その他有価証券評価差額金が161百万円、非支配株主持分が227百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の通期連結業績予想につきましては、2020年11月4日付「2021年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、現時点において、2020年8月7日に「2021年3月期 第1四半期決算短信（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。但し、当該予想は、新型コロナウイルス感染症による売上高の減少が上半期まで継続し、下半期は徐々に回復基調に向かうと想定したものであり、新型コロナウイルス感染症による景気低迷の影響が下半期も続くようであれば、当社グループの業績見込みも変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,404,194	7,194,289
受取手形及び売掛金	33,139,936	23,434,555
電子記録債権	3,385,548	2,240,339
商品及び製品	2,160,111	2,246,154
仕掛品	98,514	96,184
原材料及び貯蔵品	81,298	83,184
その他	1,115,136	1,318,934
貸倒引当金	△101,875	△118,112
流動資産合計	45,282,865	36,495,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,324,559	3,197,473
減価償却累計額	△572,866	△607,445
建物及び構築物(純額)	2,751,693	2,590,028
車両運搬具	221,475	215,341
減価償却累計額	△136,485	△146,034
車両運搬具(純額)	84,990	69,306
工具、器具及び備品	1,651,968	1,700,593
減価償却累計額	△1,071,208	△1,120,584
工具、器具及び備品(純額)	580,759	580,009
土地	1,467,602	1,602,602
リース資産	21,825	21,825
減価償却累計額	△11,305	△12,274
リース資産(純額)	10,519	9,550
建設仮勘定	—	111,717
有形固定資産合計	4,895,564	4,963,216
無形固定資産		
その他	100,353	99,246
無形固定資産合計	100,353	99,246
投資その他の資産		
投資有価証券	1,100,245	1,296,163
長期貸付金	1,761	51,330
繰延税金資産	124,584	64,397
その他	503,784	649,551
貸倒引当金	△34,565	△1,065
投資その他の資産合計	1,695,810	2,060,377
固定資産合計	6,691,728	7,122,840
資産合計	51,974,593	43,618,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,309,334	12,213,756
短期借入金	8,672,296	6,020,709
リース債務	2,036	2,052
未払法人税等	440,544	316,852
その他	1,435,379	1,161,409
流動負債合計	28,859,590	19,714,781
固定負債		
長期借入金	2,950,724	3,378,135
リース債務	9,425	8,394
繰延税金負債	26,940	36,112
退職給付に係る負債	126,655	127,444
その他	18,292	18,490
固定負債合計	3,132,037	3,568,576
負債合計	31,991,627	23,283,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,328,773	1,419,425
利益剰余金	16,775,595	16,750,626
自己株式	△29,995	△29,995
株主資本合計	19,233,542	19,299,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,920	306,151
為替換算調整勘定	31,972	△70,099
その他の包括利益累計額合計	176,892	236,051
非支配株主持分	572,529	799,735
純資産合計	19,982,965	20,335,012
負債純資産合計	51,974,593	43,618,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	41,661,223	35,523,540
売上原価	36,744,529	31,476,320
売上総利益	4,916,693	4,047,220
販売費及び一般管理費	4,043,513	3,654,716
営業利益	873,180	392,504
営業外収益		
受取利息及び配当金	32,888	34,945
仕入割引	24,914	20,039
補助金収入	36,147	29,356
受取地代家賃	110	—
貸倒引当金戻入額	—	14,429
その他	22,082	35,808
営業外収益合計	116,142	134,580
営業外費用		
支払利息	42,786	40,381
持分法による投資損失	8,452	7,016
手形売却損	1,658	1,067
為替差損	77,702	61,926
その他	347	1,242
営業外費用合計	130,947	111,634
経常利益	858,376	415,450
特別利益		
固定資産売却益	1,295	1,076
特別利益合計	1,295	1,076
特別損失		
固定資産除却損	12,348	716
投資有価証券評価損	—	50,638
特別損失合計	12,348	51,355
税金等調整前四半期純利益	847,323	365,171
法人税等	287,712	187,122
四半期純利益	559,611	178,049
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	29,707	△32,389
親会社株主に帰属する四半期純利益	529,903	210,438

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	559,611	178,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,473	161,230
為替換算調整勘定	△93,021	△128,706
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,834	△870
その他の包括利益合計	△145,329	31,653
四半期包括利益	414,281	209,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386,753	263,202
非支配株主に係る四半期包括利益	27,528	△53,499

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症について)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が一定期間続くものとして、会計上の見積り及び仮定の設定を検討しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、今後の状況の変化によっては、将来における連結財務諸表において重要な影響を及ぼす可能性があります。

3. 補足情報

受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	受注残高
2021年3月期第2四半期(千円)	35,523,540	36,779,871	16,373,516
2020年3月期第2四半期(千円)	41,661,223	47,790,929	20,439,192
増減額(千円)	△6,137,682	△11,011,057	△4,065,675
増減率(%)	△14.7	△23.0	△19.9
2020年3月期(千円)	93,368,166	94,175,865	15,117,185